

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年10月06日

計画の名称	北千里駅前再生のまちづくり												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和02年度 (3年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	吹田市												
計画の目標	<p>本地区は、千里ニュータウン北部、阪急北千里駅前に位置し、住民の暮らしや、地域活動を支える地区センターとして計画的に整備されました。開業から約50年、店舗リニューアルから約20年が経過し、施設の老朽化が進むとともに、周辺の大規模商業施設の立地により商業環境は厳しさが増えています。少子・高齢化の進展や生活の質の向上が優先される成熟社会への移り変わりの中、地区センターを再生することは、千里ニュータウンの持続可能な発展からも急務です。</p> <p>一方で本地区センターの大規模権利者は令和3年度までに資産売却の方針を公表しています。このような中、再開発事業による都市機能の更新や魅力ある都市空間の整備、地区内および周辺市街地への移動利便性の確保、多様な利用者ニーズに合った魅力ある商業・サービス機能の整備を、大規模権利者等との連携のもと推進し、快適で魅力ある北千里駅前の再生を目指します。</p>												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	41	A	41	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初	R01末	R02末
1	事業実施に向けた、土地・建物所有者の合意形成割合を0%から100%にする。			
	土地・建物所有者の合意形成割合(%)	0%	30%	100%
	事業に合意している土地・建物所有者の数/土地・建物所有者の数(市街地再開発事業検討区域内の権利者(7権利者))			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H30	H31	R02	R03	R04			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	市街地	一般	吹田市	直接	吹田市	-	-	都市再開発支援事業 (北千里駅前地区)	街区整備計画策定 (3.1ha)	吹田市						41	-	
											小計						41		
											合計						41		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 吹田市都市計画部において事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和4年6月
	公表の方法 吹田市ホームページにおいて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	各地権者との個別面談の実施等により、事業に対する理解が深まるとともに合意形成が図られ、機運が高まっている。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	当地区の再生・機能更新を図るため、まちづくりの計画等について地権者で検討・協議する場である「協議会」で検討・協議が進められ、地権者の事業に対する機運が高まり準備組合が設立された。
特記事項（今後の方針等）	
引き続き準備組合との合意形成や事業化に向けた関係者との協議を進め、事業推進を図る。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

事業実施に向けた、土地・建物所有者の合意形成割合を0%から100%にする。